

# 学年だより



蓋ヶ淵小学校 第6学年  
令和2年5月1日

心地よい風が吹き、新緑の美しい季節となりました。山々の木々が青々とした新しい葉を付けていくように、6年生の子供たちも日に日に成長していることでしょう。

## ワクワクときどき担任発表



4月6日(月)6年生になった子供たちが教室へ入ってきました。今回は、子供たちに、「きっと、担任は森先生だろう。」と思われないように、黒板の「絆」の言葉以外のメッセージを別の先生に書いてもらいました。子供たちは、黒板を見て、「絶対森先生でしょ?」と言いながらも、「これ、森先生の字じゃない。」「先生、もしかして別のクラスの担任?」と担任捜査を始めていました。

始業式が始まり、担任発表の時間です。「6年担任、森友紀先生」私が6年生の前に立つと、にやつく子供たち。とても愛おしく感じました。5年生の時とは違う新たな気持ちで子供たちと楽しく生活したいと思いました。

## ジャガイモ植え



4月9日(木)理科の学習で使用するジャガイモの種芋を植えました。子供たちは、畑づくりの名人である2年生担任の十松先生が、大休憩の時間にジャガイモの育て方を伝授してくださいと聞き、2限目に急いで畝作りをしました。くわを使用したことのない子供たちが多かったので、くわに遊ばれているようにも見えました。ぎこちない姿でしたが、何とかきれいに畝をつくることができました。やっぱり、みんなで協力して活動することは、楽しいなと感じました。完成をお祝いし、作った畝に並んで記念撮影会を行いました。

大休憩になると、十松先生が来てくださいました。また、交通安全教室後に、交通指導員の大畑さんも見に来てくださいました。「ジャガイモの間隔は、40cm。」「芽が出てきたら、良い物だけを残すこと。」「一緒に植えると相性の悪い野菜があること。」ジャガイモを植えながら、となりに何を植えようか考える子供たちは、とてもワクワクしていました。

理科の学習だけではなく、家庭科の調理実習でもジャガイモを使用します。大切に育てて、美味しいジャガイモが実ってほしいです。



